

RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」

RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一

福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子
目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成29年

1月4日(水)

例会場：福島サンパレス

第24回
例会

会員 / 75名 出席 / 52名 出席率 / 69.33%

メイクアップ / 23名 修正 / 75名 修正率 / 100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 佐久間 功 会長



皆様、新年あけましておめでとうございます。

私は、本日の福島市内ロータリークラブ新年合同例会のホストを務めさせていただきます福島南ロータリークラブ第46代会長の佐久間功でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

新しい年を迎え、何かとご多忙の中ご来賓の皆様はじめ多くのロータリアンにご出席賜

りまして誠に有難うございます。振り返ってみますと昨年は大変災害の多い年でございます。明けて2017年のこの正月、私も三が日、ウオーキングしておりましたが、大変穏やかな正月を迎える事が出来ました。

今年一年、この正月の様に穏やかな年になることと共に被災地に於ける復興の加速がさらに進むことを願う所存でございます。

我々ロータリアンは地域の経営者でございます。まず地元がそして地方が元気になり頑張る事で復興への加速が前進し7年前より精神的にも豊かな地域社会形成ができるのではないのでしょうか。今こそ私たちロータリアンの底力を証明しようではありませんか。

本日はホストクラブとして当クラブの親睦活動委員が楽しい企画を考えております。皆様にお楽しみいただけると幸いです。そして良い機会ですので、他クラブと交流をさらに深めていただければと存じます。

最後に本日ご出席のロータリアンの皆様と共に「人類に奉仕するロータリー」をスローガンにますます職業奉仕の重要性を高め今年一年活動して行こうではありませんか。簡単ではございますがこれをもちまして、ホストクラブ会長挨拶とさせていただきます。

1月11日(水)のプログラム

- 12:00 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング 奉仕の理想
- 3.行動規範の唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.ロータリー友読みどころ
- 6.誕生祝い
- ・誕生祝いプレゼント
- ・おめでとうシャワー
- ・写真撮影
- 7.お食事をどうぞ
- ・誕生者1分間スピーチ
- ・スマイリングBOXの報告
- ・幹事報告
- 8.クラブ協議会
- 各委員会中間報告1
- 9.各委員会報告
- 13:30 10.閉会点鐘

今後のプログラム

- 1月18日(水)
- 米山奨学金授与
- クラブ協議会(各委員会活動中間報告2)
- 成蹊高校 第8回IAC例会 PM4:45~
- 2月1日(水)第28回例会
- ・会員スピーチ(鈴木洋子会員)
- ・会員スピーチ(佐藤朋也会員)
- 2月8日(水)第29回例会
- ・ロータリーの友読みどころ
- ・誕生祝い
- ・クラブフォーラム
- 第9回理事会 PM1:40~

地区情報・第一分区・関連情報

- 1月15~21日
- アトランタ国際協議会(サンデイエゴ)
- 1月21日(土)
- 後期地区委員会総会
- 2月7日(火)
- 第6回会長幹事会(なごみ)
- 2月8日(水)
- 飯館村教材贈呈式
- 2月11日(土)
- 成蹊高校「ふれあいコンサート」
- ロータリーの友取材
- 2月12日(日)
- 県北第一分区IM(ザ・セレクトン)
- 2月19日(日)
- 地区チーム研修
- 2月19日(日)~21日(火)
- 家族親睦旅行



福島県知事祝辞 福島県知事 内堀 雅雄 様 代理福島県副知事 鈴木 正晃 様

新年明けましておめでとうございます。ロータリークラブの皆様には、日頃から、地域に根ざした社会奉仕活動や次代を担う青少年の健全育成活動を通して、明るい地域社会づくりに御尽力いただいております。改めて深く敬意と感謝の意を表します。震災から六度目の新年を迎えました。昨年は、ここ福島市在住の室屋義秀さんによる日本人初のエアレース

世界大会優勝を始め、本県の選手や子どもたちがスポーツ・文化の面でたくさんの元気、感動を与えてくれました。また、東北中央自動車道の福島大笹生インターチェンジの開設や、ふくしま国際医療科学センターの全面開所といった復興を支えるインフラの整備進展、さらに、三ヶ年にわたる大型観光キャンペーンの展開を通じた県内観光地のにぎわいなど、これまでの取組の成果が確実に芽吹いた一年でした。一方で、今もなお多くの方々が避難先で正月を過ごすなど、福島県の復興はいまだ途上であり、県といたしましては、本年も、地域を元気にしながら、復興を更に前へと進めていくため、様々な課題に全力で取り組んでまいります。崇高なロータリーの精神の下、皆様が開業されている活動は、地域社会のつながりを深め、福島県の復興をけん引する原動力となるものです。引き続き、地域の更なる発展のために一層お力を尽くされますとともに、県政に対しましても御支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、ロータリークラブのますますの御発展と、皆様の今年一年の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。



福島市長祝辞 福島市長 小林 香 様

皆さま、明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、お集まりの皆様には、更なる飛躍の年となる、希望に満ちた素晴らしい年の初めをお迎えのこととお慶び申し上げます。

本日は、市内ロータリークラブの新年合同例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。本年も貴例会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。また、皆さまには長年に渡り、崇高な理念と社会奉仕の精神の基に社会貢献活動を続けておられますことに対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。

さて、迎えた新年は、市制施行110周年の節目の年であります。先人が培ってこられた歴史や文化、魅力などを再認識するとともに、これらを積極的に活用し、人口減少・少子化対策と地域創生に向け、本市のまちづくりを力強く推し進めて参る考えであります。また、大笹生IC周辺に新たな工業団地を整備するほか、県が行う福島駅前通りのリニューアルや県立医科大学新学部建設などを支援し、賑わい創出と交流人口の拡大に取り組んでまいります。

さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックの野球・ソフトボール競技の市内での開催誘致、事前合宿の誘致などに向けた取り組み、そして、名誉市民である古関裕而・金子夫妻のNHK朝の連続テレビ小説の実現に向けた取り組みを、官民一体となって全力で取り組んで参ります。本年も引き続き「市民主役の市政」を基本としながら、「みんなが誇れる県都ふくしま」の創造に向けて、各種施策を展開して参りたいと考えております。

本日お集まりの皆さまには、地域社会のリーダーとして今後ますます活躍されますことをご期待申し上げますとともに、引き続き市勢伸展のためご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、会員の皆さまがこの節目の年を契機として相互理解と連携を一層深められますとともに、本年が皆さまにとりまして希望に満ち、健康で幸多き年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



福島南ロータリークラブ パストガバナー 大橋 廣治 様

「新春のお喜びを申し上げます。新春のご挨拶として、孔子の『論語』より“益者三友、損者三友(えきしゃさんゆう、そんしゃさんゆう)”を例に、我々ロータリアンが目指す姿とは何かを改めて確認できればと考えております。益者三友、損者三友とは、「直きを友とし、諒(まこと)を友とし、多聞を友とするは、益なり。便辟(べんへき)を友とし、善柔を友とし、便佞(べんねい)を友とするは、損なり」という意味です。有益

な友とは、素直で正直な人、誠実な人であり『心の友』と言えます。また、見聞が広い人とは『共に学ぶ友』とも言えるでしょう。しかし有害な友とは、人あたりは良いが誠実でない人、口先ばかりの人、人に媚びへつらう人を指し、選ぶべき友ではありません。今一度、我々ロータリアンはどのようにあるべきなのか、何をを目指すべきなのかを互いに確認し合い、内省を深めて一人の人間として大きく成長していく必要があるのではないのでしょうか。」

米山奨学生 楊 婷婷さんから新年のご挨拶をEメールで頂きました

福島南ロータリークラブ 御中

あけましておめでとうございます。幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。皆さんは元気ですか。私は中国に帰って、間もなく一年になります。新年の5月に、順調にできたら、私は母になります。とても、楽しみにしています。昨年2月に、日本を離れたことは残念ですが、故郷で家族と一緒に、お互いに支えて、仕事しながら穏やかな生活に恵まれて、とても幸せです。時々、仕事が忙しくて、迷っている時にロータリアンの皆さんのことを思い出して、暖かくなって、また元気になります。そして、一緒に働いている同僚たちにも、精一杯日本のことを紹介しています。皆さんは日本のことに興味深く思っています。何人も、ツアーに参加して、日本に旅行に行っていました。今後、よろしくお願い致します。新しい年が、素晴らしい年でありますように、心からお祈り申し上げます。 楊 婷婷